

報道関係者各位

2020年10月1日
公益財団法人日本デザイン振興会

グッドデザイン賞、グッドデザイン・ベスト100、ロングライフデザイン賞が決定 2020年度グッドデザイン賞の受賞結果を発表 ベスト100には新たなライフスタイルを切り開くデザインが多数選出

GOOD DESIGN AWARD 2020

公益財団法人日本デザイン振興会(会長：川上元美、所在地：東京都港区)は、主催事業であるグッドデザイン賞の2020年度受賞結果を10月1日(木)に発表しました。

2020年度グッドデザイン賞は、デザインにおいて他者や社会、環境などについて考え、それに応えることを示す「交感」をテーマに、4月2日(木)～6月2日(火)の期間で応募受付を実施。4,769件の審査対象の中から、国内外のデザイナーや建築家、専門家など、各分野の一線で活躍されている94名の審査委員による厳正な一次・二次審査を経て、1,395件の「グッドデザイン賞」受賞が決定しました。

また、長年にわたって人々から支持され続けてきた商品などのデザインに贈られる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」受賞19件も発表しました。

2020年度グッドデザイン賞受賞結果

受賞件数：1,395件 受賞企業数：974社 審査対象数：4,769件

2020年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞受賞結果

受賞件数：19件 受賞企業数：19社 審査対象数：126件

本日発表した受賞対象には、独自性、提案性、審美性、完成度などの面において、特に優れた対象であり、これからのモデルとなるデザインとして位置づけられる「グッドデザイン・ベスト100」の100件が含まれています。この中から、今後さらに審査を実施して、「グッドデザイン大賞」などの特別賞が10月30日(金)に決まる予定です。

【ベスト100傾向解説】

今年度のベスト100には、リモートワークの進行から普及した「Zoom」や、自宅での働く環境を充実させる「バーテブラゼロサン」など、新型コロナウイルスの影響に適応したデザインや、ポリエステルのリサイクル100%を目指す「BRING」をはじめとした循環型社会の形成を模索するデザインなど、昨今の社会環境の変化によって生じた課題の解決を目指すデザインが多数見られ、新たな生活様式への転換の萌芽を感じさせる顔触れとなりました。

2020年度グッドデザイン・ベスト100の一例



ビデオ会議システム「Zoom」



タスクチェア「バーテブラゼロサン」



サーキュラーエコノミー「BRING」

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

「2020年度グッドデザイン賞」受賞記者発表会 広報事務局（電通PR内）

Tel. 080-9716-9467 E-mail chieko-matsusaki@dentsu-pr.co.jp（担当：松崎）

【審査委員長・副委員長コメント】

安次富隆審査委員長

今年度のグッドデザイン賞のテーマは「交感」です。デザインにおいて他者や社会、環境などについて考え、想いを至らせるのはとても重要なことです。さらに、一方的に想うだけでなく、互いの感覚や感性、感思や感得を交えることが求められているように思います。審査においてもそのことを意識しながら、情報を読み解き想像することを心掛けました。優れたデザインは、私たちが惹きつけるメッセージを十分に発信していたと思います。



審査委員長:安次富 隆
プロダクトデザイナー
有限会社ザートデザイン 取締役社長

齋藤精一審査副委員長

近年の傾向として、環境に関わる製品やサービスといった領域に多くの提案が見られましたが、今年を取り組みや開発の背景、素材、プロセス、ビジネスモデルなど、複眼的な観点から今まで以上に深い読み込みと議論を行うことで、グッドデザイン賞としてこれから世の中に波及を促すべきなのか？そこに企業や団体、業界の枠を超えた「交感」はしっかりと起きているのか？といった判断が成されました。結果として、我々が胸を張って世の中に送り出せるデザインを見つけられたと思います。



審査副委員長:齋藤 精一
クリエイティブディレクター
ライゾマティクス・アーキテクチャー 主宰

本日の発表内容に関する詳細情報・ビジュアルなどのデータについて

本日発表の2020年度グッドデザイン賞受賞対象に関する詳しい情報は、グッドデザイン賞のホームページ (www.g-mark.org) で閲覧ができます。

<都道府県ごとの受賞対象の検索方法>

グッドデザイン賞ホームページ/トップ→「受賞対象一覧」→「詳細検索を表示」
→「受賞年度」2020年度から2020年度までに設定→「国/地域」日本を選択
→「所在地」任意の都道府県名を選択

<各種ダウンロードサービス>

公益財団法人日本デザイン振興会のホームページでは、「グッドデザイン・ベスト100」「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」のビジュアルデータと、本日発表のリリース資料がダウンロードできます。

<https://www.jidp.or.jp/ja/press>

参考/グッドデザイン賞について



GOOD
DESIGN

グッドデザイン賞は1957年に創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの取り組みです。

グッドデザイン賞の特徴は、対象とするデザインの領域が商品、建築、ソフトウェア、システム、サービス、人による活動など、広範に及ぶことです。これは、私たちの暮らしを構成するさまざまなものごととは、それぞれに目的や作り手の思いをベースにしながら、目標の達成や課題の解決に向けてデザインされた結果である、という考えに基づいています。グッドデザイン賞はそのような考え方のもと、これまで60年間にわたって、デザインの可能性を切り開き、デザインが生かされる領域を広げてきました。

参考/グッドデザイン・ロングライフデザイン賞について



LONG
LIFE
DESIGN

長年にわたってユーザーから親しまれ、支持されている商品・建築・コンテンツ・サービスなどに贈られる賞です。スクラップ・アンド・ビルドが多い日本において、時代や流行の変化によらず、これまでも、これから先も長く人々に愛されると考えられるデザインと、その作り手を顕彰します。これまでに数多くのグッドデザインの銘品やスタンダード・デザインが、この賞に選ばれています。